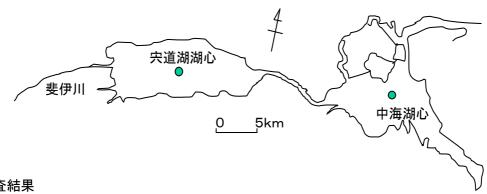
輝水だより(第104号)

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課 水環境グループ(電話:0852-22-5562)

平成18年8月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

1. 調査地点



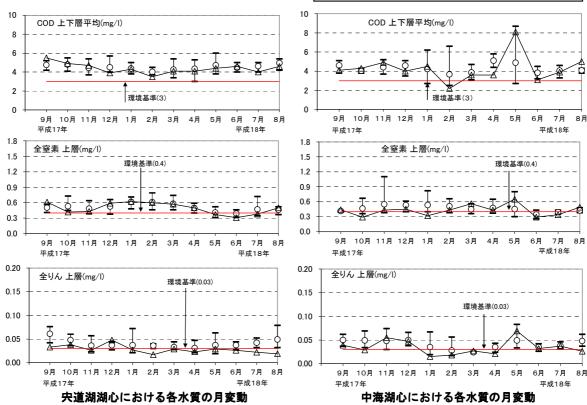
2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成13年度~17年度)の同月と比べると、COD(化学的酸素要求量)は平均値より低く、全窒素は平均値より高く、全りんは最も低い濃度でした。
- (2) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、COD、全窒素は最も高く、全りんは最も低い濃度でした。

	単位		宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成17年度平均	
項目		環境基準							宍道湖	中海
		(湖沼AⅢ類型)	6月	7月	8月	6月	7月	8月	(湖心)	(湖心)
水温(上層)	°C	_	21.1	25.1	27.5	21.9	25.2	28.8	_	-
pH(上層)	_	6.5~8.5	7.8	8.2	8.1	8.2	8.3	9.0	_	1
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.6	4.0	4.6	3.1	3.9	5.0	4.4	3.8
SS(上層)	mg/l	5以下	5	2	3	2	2	5	5	3
DO(上層)	mg/l	7. 5以上	8.3	8.7	7.7	8.7	9.0	9.4	9.8	9.7
DO(下層)	mg/l	7. 5以上	4.6	7.7	7.7	0.1	2.2	2.8	8.0	4.8
全窒素(上層)	mg/l	0. 4以下	0.31	0.38	0.50	0.29	0.34	0.49	0.55	0.42
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.026	0.022	0.019	0.032	0.037	0.026	0.036	0.034
CI(上層)	mg/l	_	1400	1500	450	9200	6500	1600	2400	9000
CI(下層)	mg/l	_	1400	1600	470	16000	16000	16000	2800	15000
クロロフィルa(上層)	$\mu g/l$	_	10	13	10	3.7	7.7	19	18	11

^{*} 平成17年度公共用水域水質測定結果による。

過去5年間(平成13年度~平成17年度)の月別最大値 過去5年間(平成13年度~平成17年度)の月別平均値 過去5年間(平成13年度~平成17年度)の月別最小値 過去1年間の測定値



[水質の用語]

pH 水の酸性、アルカリ性を示します。p Hが7のときは中性、これより数値が高い

場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。

また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。

COD 化学的酸素要求量の略称です。湖水の中の有機物による汚れを示す指標で

す。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。

SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。

DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度

によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。

全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養

化の指標となります。

全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養

化の指標となります。

クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほ

ど、植物プランクトンが多いことを示します。

Cl海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。

海水の塩素イオン濃度(CI)は約 19000mg/I です。

